



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2019年7月 ~ 2020年6月

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題 「アクション！」
東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動！」
東新部部長主題 「心を尽くして、YMCAのために」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2020年 4月本例会 (698回)

(強調月間 : LT)

今 月 の 聖 句

命に通じる門は何と狭く、その道も細いか。
それを見出す者は少ない。

For the gate is narrow and the way is hard,
that leads to life, and those who find are few.

(Matthew 7-14)

4 月 本 例 会

日 時 2020年4月21日(火) 18:30~20:30
場 所 東京YMCA東陽町センターTYISカフェテリア
会 費 1,500円

欠席は4月17日(金)までに高津会計までご連絡ください。

4 月 LT (Leadership Training)

ワイズメンは、クラブメンバーとして、適宜クラブを運営するリーダーを努める事が任務の一つです。任務の前に、自己研修と充分研修を受け、区、部を通しクラブ全体を把握し、任務に備えることが大切です。当クラブのLTは、年度の境目に、独自の「下田会議」を開催、会長以下各スタッフが新年度の任務遂行に備えます。(高津 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

27日 鈴木 健彦・玖仁子
29日 櫻井 浩行・啓子

4月本例会 むかで オークション開催！！
むかでファンドにご協力を！！

一人一品以上の献品をご持参ください

4 月 本 例 会 プ ロ グ ラ ム

準備	吉田 司
受付	高津 達夫
司会	鈴木 健彦
開会点鐘	会 長 今井 武彦
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句・感謝	神保伊和雄
楽しい食事	
卓話 「2020年度 東京YMCA活動方針について」	
	東京YMCA副総主事 星野 太郎
オークション	吉田 司
強調月間アピール	高津 達夫
ハッピーバースデー・結婚記念日	司 会
スマイル	森本 晴生
諸 報 告	
閉会挨拶	森本 晴生
閉会点鐘	会 長 今井 武彦

2020年 3 月 の 記 録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	7,000 円
正 会 員	11 名	出席(メネット)	0 名	鈴木健彦 3/3	子ども食堂
功 労 会 員	1 名	出席(コメット)	0 名		BFポイント 現金累計
在 籍 者 数	12 名	出席(ゲスト)	3 名		切手累計
出 席 (正 会 員)	7 名	出 席 (ビ ジ タ ー)	0 名		リングプル 累 計
出 席 (功 労 会 員)	0 名	例 会 出 席 総 数	10 名	3月出席率 8/11 72%	むかで基金 今月分
					10,500 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 普通預金 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

3 月 本 例 会 報 告

3月18日(火)18:30より、東京YMCA 東陽町センターYMCAホールにおいて、東京むかでワイズメンズクラブ第697回3月本例会が開催されました。

司会は神保伊和雄君、今井武彦会長の開会点鐘と英語で歌うワイズソング、そして今月のゲスト本多謙氏は、今日の司会者・神保君を東京むかでワイズに引きずり込んだ剛腕の元むかで会長でした。池田信成氏は麻里子パパ、そして池田麻里子氏(南コミュニケーションセンター副館長)をお迎えしての例会となりました。星野太郎君が今月の聖句を読み、感謝の祈り、楽しく、美味しい夕食となりました。【映像を使いながら卓話する池田麻里子氏】



「フロストバレー体験記」と題した卓話の前に自己紹介。大阪生まれ、小学校時代は英国で生活、中高時代は船橋に住み、東京女子大、大学院を修了し、東京YMCAに入職し、山手センター・南センターで7年間、2013年からフロストバレーYMCA(キャンプ場)へ転務、東京YMCAとのパートナーシップ事業に従事しています。

フロストバレーのキャンプ場は敷地、おおよそ山手線内という壮大な規模。山あり、谷あり、川あり、湖あり、農場ありとまさしく村なのです。キャンプ場なのです。米国在住の日本人児童のためのキャンププログラムです。夏休み期間中、2週間規模のキャンプが4回開催される。2週間のキャンプ生活は参加者にとってかけがえのない体験、経験、キャリアを積むと、16歳の高校生になってキャンプリダーとなる。

親兄弟とは違う仲間とのキャンプ生活は、多くの人間としての体験、人との付き合いの難しさ、楽しさ、をゲームのように会得してゆくのです。日本から派遣されてくるボランティアリーダーは、毎シーズン数名参加し、新鮮な日本語が喜ばれる。まさしく生の日本語、日本人らしさが求められる。

日本語を話す日本人とその家族を援助すること、日米の人々の相互理解を深め、世界平和を促進することが私の

使命、そして6年間の勤務後、昨年帰国しました。

▼本多 謙氏の二言



【 ekyokai は良い教会 】のアピールと

【 ユニークダンスの DVD 】をむかでに訪ねて！

久しぶりのクラブ訪問でした。楽しんでいただけるのなら毎月で

も歓迎いたします。

▼池田信成氏の感想

お嬢さんのフロストバレーでの仕事ぶりが知りたくて、本日例会に参加しました。米国への訪問チャンスがあったはずなのに、一度も現地に出向くことが出来なかった。今日は楽しみです。

強調月間アピールは司会者から BF/メネットについて。ハッピーバースデーはゲストの本多謙氏が古希の誕生日を迎えられました。<70歳>に！

諸報告では、担当主事よりYMCA報告としてコロナウイルス関連の説明がなされ、春休みのスキーキャンプが全体的に中止に追い込まれたとの報告があった。

長谷川正雄君の閉会の挨拶、今井会長の力強い閉会点鐘で例会を閉じました。(神保 記)

出席者:今井、伊丹、神保、高津、長谷川、星野、吉田
ゲスト:スピーカー・池田麻里子

(南コミュニケーションセンター副館長)

池田信成、本多 謙(もうじきむかで) (敬称略)

「 川口こども食堂 」 への想い (1)

「 岩の上の教会 」 牧師 鈴木 悟

昨今のコロナウイルスの流行で、次々とこども食堂も休暇を余儀なくされてはおりますが、全体でみると日本全国でどんどんと広がりを見せているのを見る時に、こども食堂が一時的な流行ではなく、社会がこども食堂という場所を必要としているのを感じています。

私たちがこども食堂と聞けば、貧困家庭の援助といったイメージが一番最初に来るのではないのでしょうか？実際に非常な格差社会に瀕した経済状況に端を発して、こども食堂が広がりを見せているのは確かですが、実はこども食堂に参加しているほとんどの子供達は、貧困家庭から来ているわけではありません。

いま、こども食堂は新しい価値観によって、地域の中で新しい役割を果たしてきています。それは子供達が楽しい時間を過ごす場所、またお母さんたちの安息の場、そして地域の交流の場所等、「ふれあい」や「あたたかさ」と

いった人々のコミュニケーションの場としての役割です。

多くの習い事や共働きの影響で、友達と過ごす時間がない現代の子供達にとって、賑やかに友達といっしょに美味しいご飯を食べ、大きな声で笑い乍ら一緒に遊ぶ時間は、かけがえのない時間です。興奮したり、大きな声をだしたり、こども食堂ではこども達が一生懸命遊んでいます。夏には汗をかきながら体を動かします。こども食堂では、「面白かった。」そんな子供達の感想をいつも聞くことができます。どんな辛いことがあっても、心から笑うことができれば、子供達はたくましく乗り越えていけるのです。

次号では、同行のお母さん達、ボランティアでご奉仕される皆さんの想いに触れたいと思います。

近況報告 「病と向き合い乍ら」

ご無沙汰しております。新型コロナウイルスで大騒ぎですが、我が家は妻が2年前から癌を患い、自宅療養で何処にも出掛けず、静かに家で過ごしています。

妻には退院時に余命3週間の宣告を受け、目の前が真っ白になりましたが、私は覚悟をして悔いの残らないよう全力で看護しようと決意しました。ドクター、看護師、介護士、理学療法士等の医学的支援、兄弟姉妹、友人等の心温まる応援、定期的に下さる励ましのお手紙等のお陰で奇跡的に持ち直し、2年経過しました。この先も感謝の気持ちで毎日を過ごしたいと思います。

むかでクラブ入会時に、私の夢は75歳までに、奈良からローマまでシルクロードを陸路で行きたいと話しましたが、75歳の今、半分も実現出来ていません。

ここ2年間は妻の看病のため、東京都から出たのは、つくば、伊勢崎に1回だけで、シルクロードどころではないのが実情です。毎日掃除、炊事、洗濯、買い物の主婦業と家計のやりくり、医療、介護の折衝、冠婚葬祭等に追われ、改めて主婦業の大変さを痛感し、感謝しました。そんな毎日ですが、本、DVD、アルバム、郵便物、収集品等の整理をしながら昔を思い出し、時には懐かしくなり、電話や手紙で旧交を深めたり、テレビの料理番組を参考にし、オリジナル料理を作ったり、それなりの楽しみを見つけ、過ごしています。1日を終え、夕方時間があれば近所の銭湯で汗を流し、我が家で一杯が細やかな楽しみです。外で友人達とワイワイガヤガヤと飲む習慣から、随分と変わりました。

「暴飲・暴食・暴言」から「節飲・少食・敬言」で静かな生活。会長時代に、会長主題としてあげさせて頂いた「物より時間をもっと大切に(時間を守る)、お金より友人をもっと大切に(お返し文化)」を常に心し、妻のお蔭でやりたい

放題の人生から、妻へのお返し的人生へ、二人で頑張っ
てまいります。

皆さんの活発な活動をみて、早く元気になり参加したい、と心から願っています。家でじっとしていますから、是非遊びに来てください。お待ちしております。

(土井 宏二氏 記)

新型コロナウイルスと私の健康法

昨年ごろから「新型コロナウイルス感染症」が話題に上っています。幸いにして、私はウイルスに感染したという経験がこの数年はありません。感染者の「くしゃみ」などの飛沫や、感染者が「くしゃみ」を手で押さえ、その手が周りの物に触れたところを触ることで、感染することがあるそうです。(厚生労働省のHPに詳しい説明あり。) そのため、十分な睡眠をとり、換気を良くし、込み合う場所を避け、手洗い、手の消毒をすることが示されています。若い時に手を洗う習慣ができ、何度も手洗いのチェックを受けています。帰宅した時などには手洗いをしています。

入院する前には、5、6時間の睡眠で済ませた時期もありましたが、入院してからは9時間以上は寝るようになりました。睡眠負債も溜まっていた様です。

病院食を完食して、9時間寝ていたら、体重は少し減り、体調は良くなりました。好きだったビールは、飲みたくなくなり、乾杯の際に1センチほどを飲んだり飲まなかったりになりました。これも体調を良くしているようです。クラブの例会に出席すると、話は面白くて良い環境なのですが、帰宅が10時頃になり、睡眠が減りがちになるのが困るところです。それで、翌日に睡眠をとるようにしています。入院時も、退院後も、歩くように勧められ、転んではいけないと釘を刺されています。(森本 記)

会長通信

鎌倉時代の西行法師の歌に

『花見にと 群れつつ人の 来るのみぞ

あたら桜の とがにはありける』

という歌があります。歌の趣旨は、静かに己れ自身に向かい合ってみようと思っているのに、花見だと言って人がわいわいやってくるのは耐えられない。これは、桜の罪だと。この季節は、例年、この歌にピッタリのことが多いですが、今年は、新型コロナウイルスの影響で、桜の木の下でのお花見自粛が一般的になりました。もともと、桜は、暖冬で、はや「散りそめし桜」となってしまいましたが・・・。

世界では、コロナウイルス感染者数30万人超、死者1万3千人(3月22日 日経朝刊)となり、中国、米国、ヨー

ロッパ諸国、そしてアジア諸国へと拡大中です。僅か4か月前には、想像だにできなかった状態です。WHOも「パンデミック」と認定しました。

科学技術の進歩で、人類は世界をコントロール下に置いたとのが、「錯覚」であったことを、多くの方々が自戒するときを与えられているのではなからうか？ さらに、「見えないものへの恐れ」を覚えるときを与えられたのではなからうか？と静かに己れ自身に向き合ったときに思う次第です。

状況が、刻一刻と変化している状況の中で、2月末の小中高の一斉休校措置以降、コロナウイルスの世界中での感染者数スピードアップを踏まえ、3月上旬に、私たちむかでクラブの5月開催予定していた「シニア YYY キャンプ」の中止を決断した次第です。既に参加申込をいただいていた方々、準備にご協力いただいた関係の皆様には感謝いたしております。

いつも、顔を合わせて、わいわいやってきたことが、遠慮・自粛しなくてはならない世間の雰囲気ですが、私たちは、お互いに、不十分ながら適宜、電話・パソコンという伝統的な手段を併用し乍ら、ネットワークを活用して、4月は活動いたしましょう。(今井 記)

<4月の予定>

7日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会 中止

7日(火) 東京多摩みなみ・4月本例会

9日(木) 東京センテニアル・4月本例会

13日(月) 東京町田コスモス・4月本例会

14日(火) 東京・4月本例会

16日(水) 東京町田スマイリング・4月本例会

17日(金) 東京世田谷・4月本例会

21日(火) 東京むかで・4月本例会

28日(火) 東京むかで・4月第二例会

<5月以降の予定 >

7日(木) 東京むかで・ブリテン印刷会 (17:00~)

16日(土) 東新部 第3回評議会、クラブ役員研修会

19日(火) 東京むかで・5月本例会

26日(火) 東京むかで・5月第二例会

東京YMCA ニュース

◆ 新型コロナウイルス対応が続いています

新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、東京YMCA ではスキーキャンプや短期水泳、英語クラスなどの春休みのプログラムを残念ながら中止としました。また、大勢の人が集まる会議や行事なども中止や延期の対応を続けています。新年度も専門学校のオリエンテーション

合宿は都内で形を変えて実施するなど、感染拡大防止にむけた様々な変更を余儀なくされています。

一方で、このような状況下でも運営要請を受けている保育園や学童クラブは、他部門のスタッフやリーダーの応援を受け、職員たちが頑張りで運営を続けています。また、4月から新年度が始まる水泳、語学、野外活動なども、何とか万全の感染対策を講じ、実施出来るように準備を進めています。

世の中から子供達が思い切り遊べる場所、学べる場所等がなくなりつつある今、YMCA だからこそ提供できる子供達の居場所の確保を検討しています。

まだ社会の不安や混乱は続くと思われていますが、こんな時こそYMCAが担うべき役割を見極め、自粛や同調ムードの中に埋没することなく、YMCA が果たすべき役割を全うしたいと思います。(星野 記)

3 月 会 計 報 告 他

1. 月間収入・支出合計 期間2/1~2/29

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	0円	18,228円
ファンド口	10,500円	18,426円

一般口収入項目 通信切手

一般口支出項目 東日本区区費、通信切手

ファンド口収入項目 スマイル

ファンド口支出項目 子供食堂、東新部自由献金

(高津 記)

2. リングプル 3月預かり

コロナの影響か、3月預かりは0kgでした。休憩中！！3月中に車椅子を、中野区の【しんやまの家】に贈呈の予定でしたが、コロナ感染の関係で中国からの車椅子部品が届かないため、納品は5月もしくは6月に遅れるとの連絡が事務局からありました。

斉藤昭七さん、【しんやまの家】の皆様、あしからず！

(神保 記)

編 集 後 記

奥様と病と向き合う土井さん、病後の体調管理最優先の森本君、コロナで中止された「川口こども食堂」を鈴木牧師に、想いをお寄せいただきました。櫻井君の「下田便り」は次号に掲載予定です。コロナは衰えず、クラスター、オーバーシュート、ロックダウン等の文字に、高齢者や基礎疾患の文字が重なります。

冷静に受け止め、向き合い、芽吹きや萌黄色など春の文字を早く取り戻したいものです。(長谷川 記)